2018 年 5 月 28 日

会議の生産性向上を目的とした『働き方改革プログラム』をヤフーに提供

株式会社チェンジ

株式会社チェンジは、ヤフー株式会社（以下、ヤフー）に対して、働き方改革の一環として、社内の会議の生産性を向上する「会議の生産性向上ワークショップ」を提供いたしました。

会議のムリ・ムダ・ムラが要因となって労働時間や生産性に悪影響をおよぼし、日本の働き方改革の阻害要因となっていますが、本サービスによって根本的にムダな会議を減らし、会議自体の生産性を向上させます。

働き方改革の先進的な企業として知られるヤフーでは、働き方改革推進部門を中心に会議の生産性向上を目的に、本サービスの採用に至りました。ヤフーでは、ムダな会議を減らすだけでなく、社員一人ひとりが会議の進め方、会議への関わり方を抜本的に見直し、本サービスの提供前と提供後の状態を計測しながら、継続的に働き方を改革しています。

株式会社チェンジの代表取締役兼執行役員社長の福留大士は、「今後大幅な労働人口減少に見舞われる我が国において、企業の働き方改革への着手は喫緊の課題です。生産性の阻害要因にはいくつかのパターンがありますが、あらゆる企業で大きな影響を及ぼしているのが会議のあり方だと考えています。日本企業は、最小限の人員で意思決定を早め、スピーディーに状況変化に対応していく会議体を作っていかなければ、VUCA 時代の環境変化に追いつけなくなります。我々は、「Change People, Change Business, Change Japan」をコーポレートミッションにしておりますが、本件のように、人の働き方を実践的に変えることで、日本の変化を支えてまいります。」と述べております。

なお、本件が業績に与える影響につきましては現段階で軽微であると判断しておりますが、今後業績に影響を与えることが判明した場合には、速やかに公表いたします。

■ヤフー株式会社：
https://about.yahoo.co.jp/
本社：東京都千代田区　代表取締役社長　宮坂 学

■株式会社チェンジ：
http://www.change-jp.com/
本社：東京都港区　代表取締役兼執行役員社長　福留大士

本件の問い合わせ先：
株式会社チェンジ
東京都港区虎ノ門 3-17-1
Control & Management 担当
メール：ir_info@change-jp.com